

在庫スイートクラウド Pro

別紙：ファイルフォーマット

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
		改定時対応アプリケーション・マニュアル
第 1.0 版	2015 年 02 月 10 日	初版
		本アプリケーションバージョン Ver.1.40 本体マニュアル 1.5 版
第 1.1 版	2015 年 04 月 06 日	・「1 - 7 集計データフォーマット」を追加 ・「1 - 8 分析データフォーマット」を追加
		本アプリケーションバージョン Ver.1.50 本体マニュアル 1.6 版
第 1.2 版	2015 年 05 月 18 日	・「1 - 2 伝票データフォーマット」の「[4]入荷実績伝票（ネクストエンジン入荷実績データ）」に説明追記 ・「1 - 9 台帳データフォーマット」に「[4]セット品台帳」追加
		本アプリケーションバージョン Ver.1.60 本体マニュアル 1.7 版
第 1.3 版	2015 年 10 月 28 日	・「1 - 9 台帳データフォーマット [6]ゾーン台帳」に、項目「一括引当対象外」を追加
		本アプリケーションバージョン Ver.1.70 本体マニュアル 1.8 版
第 1.4 版	2015 年 12 月 21 日	・各伝票の備考項目の桁数を 500 桁へ変更
		本アプリケーションバージョン Ver.1.80 本体マニュアル 1.9 版
第 1.5 版	2016 年 03 月 16 日	・シングルクォーテーション対応項目を追加(1-1(3)) ・記載誤り・不足を訂正(1-2[6]、1-4[2]、1-6、1-9[5])
		本アプリケーションバージョン Ver.1.92 本体マニュアル 2.1 版

第 1.6 版	2016 年 10 月 06 日	・入荷予定エクスポートに対応(1-2[1]) ・出荷指示エクスポートに対応(1-2[5]) ・伝票インポート時の区切り行に対応(1-1(5)) ・記載誤りや不足を訂正(1-1(4)、1-2[3]、1-2[7]、1-2[8]、1-2[10])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.10 本体マニュアル 2.3 版
第 1.7 版	2017 年 06 月 07 日	・インポート時に無視される行について追記(1(8)) ・コード項目の末尾のスペースについて追記(1(9)) ・出荷指示伝票(拡張)に対応(2[6]) ・見出し番号の形式を変更
		本アプリケーションバージョン Ver.2.40 本体マニュアル 2.5 版
第 1.8 版	2017 年 09 月 20 日	・品目台帳の略称の桁数を変更(9(1))
		本アプリケーションバージョン Ver.2.42 本体マニュアル 2.6 版
第 1.9 版	2017 年 11 月 15 日	・品目台帳インポート時の推奨ロケーションと発注点の動作について追記(9(1)) ・棚卸の明細桁数の誤りを修正(4(2))
		本アプリケーションバージョン Ver.2.43 本体マニュアル 2.7 版
第 2.0 版	2018 年 02 月 21 日	・インポート項目省略時の動作について追記(1(5)) ・インポートエラー時の動作について追記(1(6)) ・インポートで元伝票番号にセットされる内容について追記(2)
		本アプリケーションバージョン Ver.2.60 本体マニュアル 2.9 版
第 2.1 版	2019 年 03 月 13 日	・インポート項目省略時の動作について修正(1(5)) ・品目台帳の推奨ロケと発注点の説明文を修正(9[1]) ・品目台帳に JAN(bowl)関連項目を追加(9[1]) ・品目台帳に ITF 関連項目を追加(9[1]) ・ユーザー台帳のパスワードは「*」を出力(9[13]) ・ユーザー台帳の権限に仕入先ユーザーを追加(9[13]) ・ユーザー台帳に仕入先コードと「同一仕入先ユーザーのメンテナンス可」を追加(9[13])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.70 本体マニュアル 3.1 版
第 2.2 版	2019 年 06 月 26 日	・ユーザー台帳の倉庫コードで複数倉庫所属に対応(9[13]) ・ユーザー台帳に「荷主ユーザー/営業倉庫ユーザー」の説明を追記(9[13])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.80 本体マニュアル 3.2 版
第 2.3 版	2019 年 10 月 30 日	・倉庫間入荷のインポートは無効(2[3]) ・セット品展開について追記(1(10)、2[7]) ・出荷指示伝票の倉庫間出荷検品対応(2[5]) ・出荷指示伝票(拡張)の倉庫間出荷検品対応(2[6]) ・出荷引当伝票の倉庫間出荷検品対応(2[8])

		・履歴参照の倉庫間出荷検品対応(6[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.90 本体マニュアル 3.3 版
第 2.4 版	2020 年 04 月 15 日	・入荷の在庫状態指定対応(2[3]) ・倉庫間入荷関連の不備を訂正(2[3]) ・現品票のラベル入数の桁数拡張対応(3[1][2]) ・品目台帳のストレージ画像対応(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.00 本体マニュアル 3.5 版
第 2.5 版	2020 年 06 月 03 日	・共通項目に在庫状態についての説明を追記(1(11)) ・共通項目にダブルクォーテーションでの囲み方についての説明を追記(1(12)) ・品目台帳に JAN/UPC、ITF/GS1(GTIN-14)関連項目の名称を変更(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.03 本体マニュアル 3.6 版
第 2.6 版	2020 年 09 月 16 日	・モバイル棚卸入力履歴エクスポートに対応(4[3]) ・棚卸外部データ比較エクスポートに対応(4[4]) ・在庫状態拡張対応(1[11])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.10 本体マニュアル 3.7 版
第 2.7 版	2020 年 10 月 21 日	・CSV 形式の詳細説明の追加(1[1]) ・2 行目からのインポートに関する説明の追加(1[8])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.12 本体マニュアル 3.8 版
第 2.8 版	2021 年 01 月 13 日	・ユーザー台帳に項目追加及び項目名変更(9[13]) ・各伝票の元伝票番号の桁数拡張対応
		本アプリケーションバージョン Ver.3.20 本体マニュアル 3.9 版
第 2.9 版	2021 年 02 月 17 日	・品目台帳に項目追加(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.22 本体マニュアル 4.0 版
第 3.0 版	2021 年 03 月 17 日	・品目台帳に説明追記(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.25 本体マニュアル 4.1 版
第 3.1 版	2021 年 04 月 22 日	・出荷引当伝票に項目追加(2[8]) ・出荷実績伝票に項目追加(2[9]) ・品目台帳に項目追加(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.26 本体マニュアル 4.2 版
第 3.2 版	2021 年 04 月 26 日	・品目台帳の説明を修正(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.27 本体マニュアル 4.2 版
第 3.3 版	2021 年 06 月 16 日	・品目台帳のフォーマットを変更(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.33 本体マニュアル 4.3 版

第 3.4 版	2021 年 09 月 28 日	・エクスポートのファイル種別に項目行ありを追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.40 本体マニュアル 4.4 版
第 3.5 版	2021 年 12 月 15 日	・エクスポートのファイル種別に項目行ありを追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.42 本体マニュアル 4.6 版
第 3.6 版	2022 年 08 月 03 日	・項目 ID フォーマットに関する説明を追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.54 本体マニュアル 4.9 版
第 3.7 版	2022 年 09 月 21 日	・伝票区分「出荷」時の在庫状態についての説明を下記に追加 ・出荷指示伝票 在庫状態コードの備考(2[5]) ・出荷指示伝票（拡張）在庫状態コードの備考(2[6]) ・出荷引当伝票 在庫状態コードの備考(2[8]) ・出荷実績伝票 在庫状態コードの備考(2[9])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.55 本体マニュアル 5.0 版
第 3.8 版	2022 年 12 月 13 日	・ユーザー台帳の権限に「スマレジ連携専用」を追加(9[13])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.56 本体マニュアル 5.1 版
第 3.9 版	2024 年 07 月 18 日	・インポート可能なフォーマットに説明を追加 ・在庫参照の更新日時について説明を追加(5[1]、5[2]) ・品目台帳の備考に説明を追記(9[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.70 本体マニュアル 5.6 版
第 4.0 版	2025 年 04 月 23 日	・ファイル形式の改行の説明を修正 (1[1]) ・CSV インポートマッピングについて説明を追加(1[14]) ・伝票データフォーマットの不備を修正
		本アプリケーションバージョン Ver.3.80 本体マニュアル 6.0 版

インポート・エクスポートデータフォーマット _____ 7

1. 共通項目	7
[1] ファイル形式	7
[2] レコード構成.....	7
[3] 各項目の使用可能文字について	8
[4] データフォーマット内の凡例について.....	8
[5] インポートデータ作成上の注意事項	9
[6] インポート時の上書きとエラーについて	9
[7] 台帳間の依存関係について.....	9
[8] インポート時に無視される行について	10
[9] コード項目の末尾のスペースについて	10
[10] セット品の展開について	10
[11] 在庫状態について	11
[12] ダブルクォーテーション(“)での囲み方について.....	11
[13] 項目 ID フォーマットについて	12
[14] CSV インポートマッピングについて	12
2. 伝票データフォーマット.....	13
[1] 入荷予定伝票.....	13
[2] 入荷予定伝票（ネクストエンジン入荷予定データ）	15
[3] 入荷実績伝票.....	15
[4] 入荷実績伝票（ネクストエンジン入荷実績データ）	17
[5] 出荷指示伝票.....	18
[6] 出荷指示伝票（拡張）	20
[7] 出荷指示伝票（ネクストエンジン出荷指示データ）	23
[8] 出荷引当伝票.....	24
[9] 出荷実績伝票.....	28
[10] 出荷実績伝票（ネクストエンジン出荷実績データ）	30
[11] 振替伝票.....	32
3. 現品票データフォーマット	34
[1] 枚数繰返し形式.....	34
[2] 枚数項目付加形式.....	34
4. 棚卸データフォーマット.....	35
[1] 棚卸表(品目別)	35
[2] 棚卸表(詳細).....	35
[3] モバイル棚卸入力履歴	36
[4] 棚卸外部データ比較	37

5. 在庫参照データフォーマット	38
[1] 在庫参照(品目別).....	38
[2] 在庫参照(詳細)	38
6. 履歴参照データフォーマット	40
[1] 履歴参照	40
[2] 入出荷一覧.....	41
[3] 入出荷一覧（詳細）	42
7. 集計データフォーマット.....	44
[1] 在庫移動表.....	44
[2] 在庫高集計.....	44
8. 分析データフォーマット.....	45
[1] 出荷高(単価)別 ABC 分析	45
[2] 出荷高(標準原単価)別 ABC 分析	45
[3] 出荷頻度別 ABC 分析	46
[4] 在庫高別 ABC 分析.....	46
[5] 滞留在庫	47
[6] 在庫回転率.....	47
9. 台帳データフォーマット.....	49
[1] 品目台帳	49
[2] 品目台帳（ネクストエンジン商品マスターデータ）	51
[3] 分類台帳	51
[4] セット品台帳	52
[5] 倉庫台帳	52
[6] ゾーン台帳.....	52
[7] ロケーション台帳	53
[8] 出荷先台帳.....	53
[9] 直送先台帳.....	54
[10] 仕入先台帳.....	54
[11] 仕入先台帳（ネクストエンジン仕入先マスターデータ）	55
[12] 理由台帳.....	55
[13] ユーザー台帳.....	55

インポート・エクスポートデータフォーマット

各画面の「インポート」「エクスポート」で使用するデータのフォーマットについて解説します。
本書では固定フォーマットについて記載しています。

1. 共通項目

〔1〕ファイル形式

CSV 形式

可変長 カンマ区切り

文字コード：シフト JIS

改行コード：インポート時 CR+LF、CR、LF に対応

エクスポート時 CR+LF 固定

EOF コード：なし

〔2〕レコード構成

(ア) 各種伝票のインポート・エクスポートデータは「ヘッダ」項目と「明細」項目から構成されます。エクスポートする伝票が変われば、ヘッダ項目の内容が変更されます。インポート時は、「伝票番号」によって伝票の区切りが判断されます。

インポート・エクスポートデータとも基本的に同じ書式になりますが、一部エクスポート時のみ書き出されて、インポート時には無視される項目があります。詳細は次項のデータフォーマットに関する解説を参照して下さい。

ヘッダ 1	明細 1
ヘッダ 1	明細 2
ヘッダ 1	明細 3
ヘッダ 1	明細 4
ヘッダ 2	明細 1
ヘッダ 2	明細 2
ヘッダ 2	明細 3
ヘッダ 3	明細 1

(イ) 棚卸のインポート・エクスポートデータは「明細項目」のみで構成されます。

上述の各伝票の場合とは異なり、複数の「棚卸表」をまとめてエクスポートすることはできません。

(ウ) 各種台帳のインポート・エクスポートデータは 1 件 1 レコードになっています。

(エ) エクスポート時のレコードの並び順（ソート順）は各データフォーマットの説明と共に下記の形式で記載しております。

第 1 キー(昇順 or 降順) > 第 2 キー(昇順 or 降順) > …

例)入荷実績の場合： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

[3] 各項目の使用可能文字について

各項目の使用可能文字についての詳細は、本体マニュアルの「1-2 主要スペック」をご覧ください。

桁数に [全] のマークのある項目は全角も含めほぼ全ての文字が使用可能ですが、半角のシングルクォーテーション(')についてのみ一部の項目に限られますのでご注意ください（品目名、品目名カナ、品目略称、摘要、備考でのみ使用可能です）。

[4] データフォーマット内の凡例について

<項目名欄の凡例>

(予備) インポートデータ作成時は空文字にしてください。

※ エクスポート時にのみ書き出されます。インポート時は入力されていても無視されるか、適宜置き換えて読み込まれます。

☆ インポート時、入力内容は無視され、関連する台帳の内容が伝票に登録されます。ただし台帳自動更新が有効な場合は台帳側が更新されます。

★ 各伝票の取引先（仕入先・出荷先・直送先）の関連項目です。インポート時において、コードの有無によって以下のように伝票に登録されます。

例：出荷先の場合

ア. 出荷先コードありの場合（☆と同様）

入力内容は無視され、出荷先台帳の内容が伝票に登録されます。
ただし台帳自動更新が有効な場合は台帳側が更新されます。

イ. 出荷先コードなしの場合

入力内容がそのまま伝票に登録されます。

<桁数欄の凡例>

[全] … 全角文字が指定可能な項目です。この印のない項目では半角文字のみ許可されています。

なお、文字数は全角・半角に関係無くどちらも 1 字として数えます。

[5] インポートデータ作成上の注意事項

- ・伝票データでは同じ「伝票番号」で連続している行が一つの伝票と見なされます。
または、出荷指示伝票については、伝票番号に 101 桁以上(*1)を指定した場合でも伝票の区切り行となり、前の行までが一つの伝票と見なされます（区切り行自体は登録されません）。
- ・一つの伝票のヘッダ項目は、全ての行で同じ内容を指定して下さい。
もし伝票番号以外のヘッダ項目に相違があった場合は、最後にある行の内容が優先されます。
- ・実際の伝票番号はシステムによって自動的に割り当てられますが、インポートデータで指定された「伝票番号」は「元伝票番号」として保存されます。(最大 100 桁、全角可)
- ・「必須」項目に○があるものは、インポートデータ作成時、省略できない項目です。
最終「必須」項目より後ろの項目は、省略することが可能です。省略した項目は空で上書きされます。

*1. システム設定の[入力]-[インポート]-[出荷指示]-[区切り行とする伝票番号の桁数]で「36 桁以上」に変更可能です。

[6] インポート時の上書きとエラーについて

インポート時に既に台帳上に登録済のデータがある場合はインポートデータで上書きされます。

また、エラーが発生した場合は、以下のように動作します。

- ・ 台帳のインポートでフォーマットエラーが発生した場合は、ファイルの全データを取り込みません。
- ・ 台帳のインポート途中でエラーが発生した場合は、それまでのインポートデータで上書きされます。
- ・ 台帳以外のインポートでエラーが発生した場合は、常にファイルの全データを取り込みません。

[7] 台帳間の依存関係について

以下の項目は該当の台帳にあらかじめ登録されている必要があります。

登録されていない場合は未登録エラーとなります。

以下に台帳間の依存関係を示します。大きい方（左）から順番に設定して下さい。

倉庫台帳 > ゾーン台帳（倉庫） > ロケーション台帳（倉庫・ゾーン）

倉庫台帳 > ユーザー台帳（所属倉庫）

品目分類台帳 > 品目台帳（品目分類）

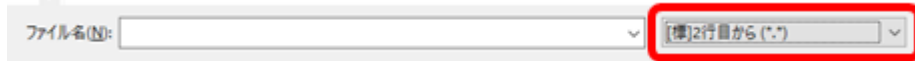
出荷先台帳 > 直送先台帳（出荷先）

※（ ）内は上位台帳と依存する項目

[8] インポート時に無視される行について

インポート時、以下の条件に該当する行は無視されます。

- ・ ファイル選択ダイアログにて「2 行目から」を指定した場合、1 行目を無視。
※1 行目が項目行であるファイルをインポートする場合、「2 行目から」を選択してください。



- ・ ネクストエンジン用データの場合、1 行目を無視。
- ・ 空の行

[9] コード項目の末尾のスペースについて

以下の項目について、末尾にスペースがある場合はインポート時に削除して登録を行います。(先頭や途中のスペースは削除しません)

<ヘッダ項目>

仕入先コード、出荷先コード、直送先コード、入荷元倉庫コード、出荷先倉庫コード

<明細項目>

Key コード、品目コード、ロケーションコード、在庫状態コード、理由コード

[10] セット品の展開について

入荷予定 及び 出荷指示 のインポートは、セット品の展開に対応しています。有効化するには、システム設定の[入力]→[セット品展開入力]→[インポート時のセット品展開]の各項目をオンにします。

この時、ロット・ロケーション・売単価(ネクストエンジン出荷指示)は展開結果に転記されず、備考は転記されます。(セット品に関する詳細は本体マニュアルをご覧ください。)

[1 1] 在庫状態について

在庫状態のコードと名称は以下の通りです。

状態 4～9 については、システム設定で有効にした場合のみ使用可能です。

詳細は、本体マニュアルの「7-1 [2]システム運用」をご覧ください。

在庫状態コード	在庫状態名
00	通常品
01	不良品
02	修理中
03	確保
04	状態 4
05	状態 5
06	状態 6
07	状態 7
08	状態 8
09	状態 9

※伝票データ 及び 棚卸データにインポートで在庫状態コードを 1 桁で指定した場合は、
左 0 埋めで 2 桁にしてインポートを行います。

[1 2] ダブルクォーテーション(“)での囲み方について

<エクスポート時>

以下の場合、文字列はダブルクォーテーションで囲まれます。

- ・ 文字列にカンマ(,)が含まれる。 例：ABC, DEF → “ABC, DEF”
- ・ 文字列にダブルクォーテーションが含まれる。
この時、文字列内のダブルクォーテーションは二重化エスケープされます。
例：ABC”DEF → “ABC””DEF”

<インポート時>

エクスポート時と同じルールでダブルクォーテーションで囲んでください。

なお、上記条件に該当しない場合でも文字列をダブルクォーテーションで囲むことは可能です。

[1 3] 項目 ID フォーマットについて

項目 ID 指定インポートでは、必須項目と必要な項目だけを指定してインポートすることができます。

指定しなかった項目は変化しないため、一部の項目だけを更新したい場合に便利です。

また、項目 ID 付エクスポートも可能です。

詳細は「項目 ID ファイルフォーマットマニュアル」をご覧ください。

<https://zaikosapp.blob.core.windows.net/support/manual.htm>

「別紙 項目 ID ファイルフォーマット」

[1 4] CSV インポートマッピングについて

CSV インポートマッピングは、あらかじめ取り込む CSV ファイルの形式や取り込む方法を設定しておくことで、外部システムが出力した CSV ファイルを直接インポートできる機能です。

詳細は CSV インポートマッピング機能のマニュアルページをご覧ください。

<https://zaikosapp.blob.core.windows.net/support/manual.htm>

「CSV インポートマッピング」

2.伝票データフォーマット

[1] 入荷予定伝票

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分※	1		常に1：入荷
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		入荷予定日	10		YYYY/MM/DD
5		作業倉庫コード※	6		インポート時は常にログイン倉庫を適用
6		作業倉庫名※	[全]20		
7		仕入先コード	15		
8		仕入先名称 1★	[全]100		
9		仕入先名称 2★	[全]100		
10		仕入先名称カナ★	[全]100		
11		仕入先略称☆	[全]16		
12		仕入先担当者名★	[全]20		
13		仕入先敬称★	[全]10		
14		仕入先郵便番号★	20		
15		仕入先住所 1★	[全]255		
16		仕入先住所 2★	[全]255		
17		仕入先 TEL★	20		
18		仕入先 FAX★	20		
19		(予備)			
20		(予備)			
21		(予備)			
22		(予備)			
23		作業番号	[全]35		
24		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
25		対応実績伝票番号※	0 以上		対応実績伝票が存在しない場合は空 複数ある場合は伝票番号をスラッシュ(/)で連結

26		作業状態※	1		1:未作業／2:一部済／4:完了
27		差異※	5		True:差異あり False:差異なし
28		登録担当者 ID	20		数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
29		登録担当者名※	[全]30		
30		摘要	[全]500		
31		(予備)			
32		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
33		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
34	明細	明細番号※	3		1～999 の範囲
35		(予備)			
36		品目コード☆	50		
37		Key コード	32	○	
38		ロケーション	17		
39		品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
40		品目名 2	[全]500		
41		入数☆	8		
42		箱数	5		0～99999 の範囲 省略時は 0
43		数量	13	○	0.001 以上
44		単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
45		ロット 1	[全]40		
46		ロット 2	[全]40		
47		在庫状態コード※	2		常に 00 (通常品)
48		在庫状態名※	[全]10		常に通常品
49		(予備)			
50		(予備)			
51		備考	[全]500		
52		(予備)			
53		(予備)			
54		(予備)			
55		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[2] 入荷予定伝票（ネクストエンジン入荷予定データ）

インポートのみ

	種別	項目名	標準項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	発注伝票番号	元伝票番号	11	○	発注伝票番号と明細行No.をハイフン(-)で連結し、元伝票番号として取り込みます。
2		明細行No.		11	○	
3		仕入先コード	仕入先コード	4	○	
4		仕入先名	仕入先名称 1	[全]40		
5	明細	商品コード	Key コード	30	○	
6		商品名	品目名 1	[全]255		
7		商品オプション	品目名 2	[全]255		
8		発注数	数量	6	○	
9		発注単価	発注単価	11		
10		発注金額	発注金額	11		
11	ヘッダ	特記事項	摘要	[全]500		
12	明細	明細備考欄	備考	[全]500		
13	ヘッダ	予定納期	入荷予定日	10	○	YYYY-MM-DD

[3] 入荷実績伝票

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分	1		1：入荷 2：入荷返品 3：倉庫間入荷(インポート時無効) 省略時は1：入荷
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		入荷予定日	10		YYYY/MM/DD
5		作業倉庫コード※	6		インポート時は常にログイン倉庫を適用
6		作業倉庫名※	[全]20		
7		仕入先コード	15		
8		仕入先名称 1★	[全]100		
9		仕入先名称 2★	[全]100		

10		仕入先名称カナ★	[全]100		
11		仕入先略称☆	[全]16		
12		仕入先担当者名★	[全]20		
13		仕入先敬称★	[全]10		
14		仕入先郵便番号★	20		
15		仕入先住所 1★	[全]255		
16		仕入先住所 2★	[全]255		
17		仕入先 TEL★	20		
18		仕入先 FAX★	20		
19		(予備)			
20		(予備)			
21		入荷元倉庫コード※	6		
22		入荷元倉庫名※	[全]20		
23		作業番号	[全]35		
24		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
25		対応予定伝票番号※	12		対応予定伝票が存在しない場合は空
26		作業状態※	1	2:一部済 4:完了	
27		差異※	5	True:差異あり False:差異なし	
28		作業担当者 ID	20		数字(0~9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
29		作業担当者名※	[全]30		
30		摘要	[全]500		
31		入力区分	1		1 : PC / 2 : HT 省略時は 1 : PC
32		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
33		検品開始日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
34		検品開始担当者 ID※	20		
35		検品開始担当者名※	[全]30		
36		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
37	明細	明細番号※	3		1~999 の範囲
38		(予備)			
39		品目コード☆	50		
40		Key コード	32	○	
41		ロケーション	17		「*」で品目の推奨ロケーションを適用
42		品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
43		品目名 2	[全]500		

44		入数☆	8		
45		箱数	5		0～99999 の範囲。省略時は 0
46		数量	13	○	0 以上
47		単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
48		ロット 1	[全]40		
49		ロット 2	[全]40		
50		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 伝票区分「入荷」の場合
51		在庫状態名※	[全]10		システム設定の[システム運用]- [入荷時の在庫状態・明細入力] = ON の時のみ有効 上記設定 OFF または省略時は システム設定[入荷時の在庫状態]に 依存 伝票区分「入荷返品」の場合 常に有効、省略時は 00 : 通常品
52		理由コード	4		「入荷返品」時のみ有効
53		理由名称☆	[全]20		
54		備考	[全]500		
55		対応予定伝票番号※	12		対応予定伝票が存在しない場合は 空
56		対応予定明細番号※	3		
57		履歴ログ※	40		
58		検品実施日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
59		検品実施担当者 ID※	20		
60		検品実施担当者名※	[全]30		
61		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[4] 入荷実績伝票（ネクストエンジン入荷実績データ）

エクスポートのみ（項目行あり）

ソート順：元データの伝票番号(昇順) > 元データの明細番号(昇順)

	種別	項目名	標準項目名	桁数	備考
1	ヘッダ	発注伝票番号	元伝票番号	11	元伝票番号にセットされた「発注 伝票番号-明細 No」を分解
2		明細行 No.		11	
3	明細	商品コード	Key コード	32	
4		仕入単価		11	入荷予定の発注単価から転記 入荷予定がない場合は 0
5		仕入数	数量	13	

[5] 出荷指示伝票

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分	1		1：出荷 3：倉庫間出荷 省略時は1：出荷
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		納期	10		YYYY/MM/DD
5		出荷予定日	10		YYYY/MM/DD
6		作業倉庫コード※	6		インポート時は常にログイン倉庫を適用
7		作業倉庫名※	[全]20		
8		出荷先コード	15		倉庫間出荷時は無効
9		出荷先名称 1★	[全]100		
10		出荷先名称 2★	[全]100		
11		出荷先名称カナ★	[全]100		
12		出荷先略称☆	[全]16		
13		出荷先担当者名★	[全]20		
14		出荷先敬称★	[全]10		
15		出荷先郵便番号★	20		
16		出荷先住所 1★	[全]255		
17		出荷先住所 2★	[全]255		
18		出荷先 TEL★	20		
19		出荷先 FAX★	20		
20		(予備)			
21		(予備)			
22		直送先コード	15		倉庫間出荷時は無効
23		直送先名称 1★	[全]100		
24		直送先名称 2★	[全]100		
25		直送先名称カナ★	[全]100		
26		直送先略称☆	[全]16		
27		直送先担当者名★	[全]20		
28		直送先敬称★	[全]10		
29		直送先郵便番号★	20		
30		直送先住所 1★	[全]255		

31		直送先住所 2★	[全]255		
32		直送先 TEL★	20		
33		直送先 FAX★	20		
34		(予備)			
35		(予備)			
36		直送先の対応出荷先コード☆	15		倉庫間出荷時は無効
37		出荷先倉庫コード	6	△	倉庫間出荷時のみ必須
38		出荷先倉庫名	[全]20		
39		作業番号	[全]35		
40		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
41		対応実績伝票番号※	0 以上		対応実績伝票が存在しない場合は空 複数ある場合は伝票番号をスラッシュ(/)で連結
42		作業状態※	1		1:未作業 2:一部済／4:完了 5:一部引当／6:引当
43		差異※	5		True:差異あり False:差異なし
44		登録担当者 ID	20		数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
45		登録担当者名※	[全]30		
46		摘要	[全]500		
47		(予備)			
48		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
49		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
50	明細	明細番号※	3		1～999 の範囲
51		(予備)			
52		品目コード☆	50		
53		Key コード	32	○	
54		ロケーション	17		
55		品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
56		品目名 2	[全]500		
57		入数☆	8		
58		箱数	5		0～99999 の範囲 省略時は 0
59		数量	13	○	0.001 以上

60		単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
61		ロット1	[全]40		
62		ロット2	[全]40		
63		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 伝票区分「出荷」の場合 システム設定の[システム運用]- [出荷時の在庫状態・明細入力] = ON の時のみ有効 上記設定 OFF または省略時は 00 : 通常品 伝票区分「倉庫間出荷」の場合 常に有効、省略時は 00 : 通常品
64		在庫状態名※	[全]10		
65		(予備)			
66		(予備)			
67		備考	[全]500		
68		(予備)			
69		(予備)			
70		(予備)			
71		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[6] 出荷指示伝票（拡張）

インポートのみ

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分	1		1 : 出荷 3 : 倉庫間出荷 省略時は 1 : 出荷
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		納期	10		YYYY/MM/DD
5		時間指定	10		
6		出荷予定日	10		YYYY/MM/DD
7		作業倉庫コード※	6		常にログイン倉庫を適用
8		作業倉庫名※	[全]20		
9		出荷先コード	15		倉庫間出荷時は無効
10		出荷先名称 1★	[全]100		

11	出荷先名称 2★	[全]100		
12	出荷先名称カナ★	[全]100		
13	出荷先略称☆	[全]16		
14	出荷先担当者名★	[全]20		
15	出荷先敬称★	[全]10		
16	出荷先郵便番号★	20		
17	出荷先住所 1★	[全]255		
18	出荷先住所 2★	[全]255		
19	出荷先 TEL★	20		
20	出荷先 FAX★	20		
21	(予備)			
22	(予備)			
23	出荷先メール	100		倉庫間出荷時は無効
24	顧客区分	2		
25	卸先コード	4		
26	直送先コード	15		
27	直送先名称 1★	[全]100		
28	直送先名称 2★	[全]100		
29	直送先名称カナ★	[全]100		
30	直送先略称☆	[全]16		
31	直送先担当者名★	[全]20		
32	直送先敬称★	[全]10		
33	直送先郵便番号★	20		
34	直送先住所 1★	[全]255		
35	直送先住所 2★	[全]255		
36	直送先 TEL★	20		
37	直送先 FAX★	20		
38	(予備)			
39	(予備)			
40	直送先の対応出荷先コード☆	15		倉庫間出荷時は無効
41	出荷先倉庫コード	6	△	倉庫間出荷時のみ必須
42	出荷先倉庫名	[全]20		
43	発送区分	2		
44	発送方法	[全]20		
45	送り状種別	4		
46	代引金額	9		
47	ギフトフラグ	1		
48	発送伝票備考欄	[全]16		
49	店舗コード	2		倉庫間出荷時は無効

50		店舗名	[全]20		
51		受注番号	[全]35		
52		データ抽出日	10		YYYY/MM/DD 倉庫間出荷時は無効
53		税金	9		倉庫間出荷時は無効
54		手数料	9		
55		発送代	9		
56		他費用	9		
57		ポイント数	9		倉庫間出荷時は無効
58		総合計	9		
59		支払区分	2		
60		支払方法	[全]20		
61		納品書特記事項	[全]1000		
62		作業番号	[全]35		
63		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
64		対応実績伝票番号※	0 以上		対応実績が存在しない場合は空 複数ある場合は伝票番号をスラッシュ(/)で連結
65		作業状態※	1		1:未作業／2:一部済／4:完了 5:一部引当／6:引当
66		差異※	5		True:差異あり／False:差異なし
67		登録担当者 ID	20		数字(0～9)、英字(大文字/小文字 区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
68		登録担当者名※	[全]30		
69		摘要	[全]500		
70		(予備)			
71		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
72		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
73	明細	明細番号※	3		1～999 の範囲
74		(予備)			
75		品目コード☆	50		
76		Key コード	32	○	
77		ロケーション	17		
78		品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
79		品目名 2	[全]500		
80		入数☆	8		
81		箱数	5		0～99999 の範囲。省略時は 0
82		数量	13	○	0.001 以上

83		単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
84		ロット1	[全]40		
85		ロット2	[全]40		
86		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 伝票区分「出荷」の場合 システム設定の[システム運用]- [出荷時の在庫状態・明細入力] = ON の時のみ有効
87		在庫状態名※	[全]10		上記設定 OFF または省略時は無効 伝票区分「倉庫間出荷」の場合 常に有効、省略時は 00 : 通常品
88		(予備)			
89		(予備)			
90		売単価	9		倉庫間出荷時は無効
91		備考	[全]500		
92		(予備)			
93		(予備)			
94		(予備)			
95		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[7] 出荷指示伝票（ネクストエンジン出荷指示データ）

インポートのみ

伝票区分は常に「出荷」になります。

	種別	項目名	標準項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	店舗コード		2	○	
2		店舗名		[全]20	○	
3		受注番号		[全]35		
4		送り先名	直送先名 1	[全]100	○	
5		送り先郵便番号	直送先〒	[全]20		
6		送り先住所 1	直送先住所 1	[全]255	○	
7		送り先住所 2	直送先住所 2	[全]255		
8		送り先電話番号	直送先 TEL	[全]20		
9		ピッキング指示	摘要	[全]500		
10		データ抽出日		10		YYYY-MM-DD
11		配達希望日	納期	10		YYYY-MM-DD
12		時間指定		10		
13		伝票番号	元伝票番号	[全]35		
14		発送代		9		

15		手数料		9		
16		税金		9		
17		ポイント数		9		
18		総合計		9		
19		支払方法		[全]20	○	
20		発送方法		[全]20	○	
21		支払区分		2		
22		発送区分		2		
23		購入者名	出荷先名 1	[全]100	○	
24		購入者フリガナ	出荷先名カナ	[全]100		
25		購入者郵便番号	出荷先〒	[全]20		
26		購入者住所 1	出荷先住所 1	[全]255	○	
27		購入者住所 2	出荷先住所 2	[全]255		
28		購入者電話番号	出荷先 TEL	20		
29		購入者メール	出荷先メール	100	○	
30		納品書特記事項				
31	明細	商品名	品目名 1	[全]500	○	
32		商品コード	Key コード	32	○	
33		商品オプション	品目名 2	[全]500		
34		受注数	数量	13	○	
35		売単価		9	○	セット品展開時は無視(空白)
36	ヘッダ	発送伝票備考欄		[全]16		
37		ギフトフラグ		1		
38		顧客区分		2		
39		卸先コード		4		
40		他費用		9		

[8] 出荷引当伝票

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12	
2		伝票区分	1	1：出荷 3：倉庫間出荷
3		伝票日付	10	YYYY/MM/DD
4		納期	10	YYYY/MM/DD
5		出荷予定日	10	YYYY/MM/DD

6	作業倉庫コード	6	
7	作業倉庫名	[全]20	
8	出荷先コード	15	
9	出荷先名称 1	[全]100	
10	出荷先名称 2	[全]100	
11	出荷先名称カナ	[全]100	
12	出荷先略称	[全]16	
13	出荷先担当者名	[全]20	
14	出荷先敬称	[全]10	
15	出荷先郵便番号	20	
16	出荷先住所 1	[全]255	
17	出荷先住所 2	[全]255	
18	出荷先 TEL	20	
19	出荷先 FAX	20	
20	ピック No.	18	
21	(予備)		
22	直送先コード	15	
23	直送先名称 1	[全]100	
24	直送先名称 2	[全]100	
25	直送先名称カナ	[全]100	
26	直送先略称	[全]16	
27	直送先担当者名	[全]20	
28	直送先敬称	[全]10	
29	直送先郵便番号	20	
30	直送先住所 1	[全]255	
31	直送先住所 2	[全]255	
32	直送先 TEL	20	
33	直送先 FAX	20	
34	(予備)		
35	(予備)		
36	直送先対応出荷先コード	15	
37	出荷先倉庫コード	6	
38	出荷先倉庫名	[全]20	
39	作業番号	[全]35	
40	元伝票番号	[全]100	
41	対応指示伝票番号	12	
42	作業状態	1	5:一部引当／6:引当
43	(予備)		
44	登録担当者 ID	20	
45	登録担当者名	[全]30	

46		摘要	[全]500	
47		(予備)		
48		登録日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
49		ピッキング開始日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
50		ピッキング開始担当者 ID	20	
51		ピッキング開始担当者名	[全]30	
52		最終検品開始日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
53		最終検品開始担当者 ID	20	
54		最終検品開始担当者名	[全]30	
55		伝票更新日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
56	明細	明細番号	3	
57		(予備)		
58		品目コード	50	
59		Key コード	32	
60		ロケーション	17	
61		品目名 1	[全]500	
62		品目名 2	[全]500	
63		入数	8	
64		箱数	5	
65		数量	13	
66		単位	[全]8	
67		ロット 1	[全]40	
68		ロット 2	[全]40	
69		在庫状態コード	2	「1 [1 1] 在庫状態について」参照 伝票区分「出荷」でかつ システム設定の[システム運用]- [出荷時の在庫状態・明細入力] = OFF の場合は常に 00 : 通常品
70		在庫状態名	[全]10	
71		(予備)		
72		(予備)		
73		備考	[全]500	
74		対応指示伝票番号	12	
75		対応指示明細番号	3	
76		履歴ログ	[全]40	
77		ピッキング実施日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
78		ピッキング実施担当者 ID	20	
79		ピッキング実施担当者名	[全]30	
80		最終検品実施日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
81		最終検品実施担当者 ID	20	
82		最終検品実施担当者名	[全]30	

83		トレース情報	100,000	
84		明細更新日時	19	YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[9] 出荷実績伝票

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分	1		1：出荷 2：出荷返品 3：倉庫間出荷 省略時は1：出荷
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		納期	10		YYYY/MM/DD
5		出荷予定日	10		YYYY/MM/DD
6		作業倉庫コード※	6		インポート時は常にログイン倉庫を適用
7		作業倉庫名※	[全]20		
8		出荷先コード	15		倉庫間出荷時は無効
9		出荷先名称 1★	[全]100		
10		出荷先名称 2★	[全]100		
11		出荷先名称カナ★	[全]100		
12		出荷先略称☆	[全]16		
13		出荷先担当者名★	[全]20		
14		出荷先敬称★	[全]10		
15		出荷先郵便番号★	20		
16		出荷先住所 1★	[全]255		
17		出荷先住所 2★	[全]255		
18		出荷先 TEL★	20		
19		出荷先 FAX★	20		
20		ピック No. ※	18		
21		(予備)			
22		直送先コード	15		倉庫間出荷時は無効
23		直送先名称 1★	[全]100		
24		直送先名称 2★	[全]100		
25		直送先名称カナ★	[全]100		
26		直送先略称☆	[全]16		
27		直送先担当者名★	[全]20		
28		直送先敬称★	[全]10		
29		直送先郵便番号★	20		

30		直送先住所 1★	[全]255		
31		直送先住所 2★	[全]255		
32		直送先 TEL★	20		
33		直送先 FAX★	20		
34		(予備)			
35		(予備)			
36		直送先の対応出荷先コード☆	15		倉庫間出荷時は無効
37		出荷先倉庫コード	6	△	倉庫間出荷時のみ必須
38		出荷先倉庫名☆	[全]20		
39		作業番号	[全]35		
40		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
41		対応指示伝票番号※	12		
42		作業状態※	1	2:一部済 4:完了 5:一部引当 6:引当	対応指示伝票が存在しない場合は空
43		差異※	5	True:差異あり False:差異なし	
44		作業担当者 ID	20		数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
45		作業担当者名※	[全]30		
46		摘要	[全]500		
47		入力区分	1		1:PC/2:HT 省略時は1:PC
48		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
49		引当実施日※	10		YYYY/MM/DD
50		引当登録担当者 ID※	20		
51		引当登録担当者名※	[全]30		
52		ピッキング開始日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
53		ピッキング開始者 ID※	20		
54		ピッキング開始者名※	[全]30		
55		最終検品開始日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
56		最終検品開始担当者 ID※	20		
57		最終検品開始担当者名※	[全]30		
58		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
59	明細	明細番号※	3		1～999 の範囲
60		(予備)			

61	品目コード☆	50		
62	Key コード	32	○	
63	ロケーション	17		「*」で品目の推奨ロケーションを適用
64	品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
65	品目名 2	[全]500		
66	入数☆	8		
67	箱数	5		0～99999 の範囲 省略時は 0
68	数量	13	○	0 以上
69	単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
70	ロット 1	[全]40		
71	ロット 2	[全]40		
72	在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 伝票区分「出荷」の場合 システム設定の[システム運用]- [出荷時の在庫状態・明細入力]= ON の時のみ有効
73	在庫状態名※	[全]10		上記設定 OFF または省略時は 00：通常品 伝票区分「出荷返品」「倉庫間出 荷」の場合は常に有効、省略時は 00：通常品
74	理由コード	4		「出荷返品」時のみ有効
75	理由名称☆	[全]20		
76	備考	[全]500		
77	対応指示伝票番号※	12		対応指示伝票が存在しない場合は 空
78	対応指示明細番号※	3		
79	履歴ログ※	[全]40		
80	ピッキング実施日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
81	ピッキング実施者 ID※	20		
82	ピッキング実施者名※	[全]30		
83	最終検品実施日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
84	最終検品実施担当者 ID※	20		
85	最終検品実施担当者名※	[全]30		
86	トレース情報※	100,000		
87	明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[1 0] 出荷実績伝票（ネクストエンジン出荷実績データ）

エクスポートのみ（項目行あり）

ソート順： 元データの伝票番号(昇順)

	種別	項目名	標準項目名	桁数	備考
1	ヘッダ	受注伝票番号	元伝票番号	9	
2		発送伝票番号	発送伝票番号	50	
3		出荷予定日	出荷予定日	10	YYYY/MM/DD

[1 1] 振替伝票

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 伝票番号(昇順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	伝票番号	12 (インポート時は[全]100)		伝票の区切り。 インポート時は元伝票番号として記録
2		伝票区分	1		1：移動 2：在庫状態変更 3：ロット1 変更 4：破棄 5：ロット2 変更 6：汎用変更 9：在庫調整 省略時は9：在庫調整
3		伝票日付	10		YYYY/MM/DD 省略時は当日の日付
4		作業倉庫コード※	6		インポート時は常にログイン倉庫を適用
5		作業倉庫名※	[全]20		
6		作業担当者 ID	20		数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ 省略時はログインユーザー
7		作業担当者名※	[全]30		
8		作業番号	[全]35		
9		元伝票番号※	[全]100		インポート時は伝票番号の内容を登録
10		摘要	[全]500		
11		入力区分	1		1：PC／2：HT 省略時は1：PC
12		登録日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
13		伝票更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
14	明細	明細番号※	3		1～999 の範囲
15		(予備)			
16		品目コード☆	50		
17		Key コード	32	○	
18		品目名 1	[全]500		省略時は品目台帳から転記
19		品目名 2	[全]500		
20		ロット 1	[全]40		
21		変更後ロット 1	[全]40		伝票区分「ロット 1 変更」時のみ有効

22		ロット2	[全]40		
23		変更後ロット2	[全]40		伝票区分「ロット2 変更」時のみ有効
24		ロケーション	17		「*」で品目の推奨ロケーションを適用
25		送り先ロケーション	17		
26		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 省略時は 00 : 通常品
27		在庫状態名※	[全]10		
28		変更後在庫状態コード	2		伝票区分「在庫状態変更」時のみ有効 省略時は 00 : 通常品
29		変更後在庫状態名※	[全]10		
30		入数☆	8		
31		箱数	5		0~99999 の範囲 省略時 0
32		数量	13	○	0 以上 伝票区分「在庫調整」時のみマイナスも指定可能
33		単位	[全]8		省略時は品目台帳から転記
34		理由コード	4		
35		理由名称☆	[全]20		
36		備考	[全]500		
37		履歴ログ※	[全]40		
38		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

3.現品票データフォーマット

インポートは「[2]枚数項目付加形式」のみ対応しています。

[1] 枚数繰り返し形式

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ

	種別	項目名	桁数	－	備考
1	明細	Key コード	32		Key コードが空の行は出力されません
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		ロット 1	[全]40		帳票種別 = バーコードの時は空
6		ロット 2	[全]40		
7		単位	[全]8		
8		ラベル入数	13		
9		QR コード内容	[全]1169		データ内にカンマ(,)を含むため、前後をダブルクォーテーション(")で括ります。 帳票種別 = バーコードの時は空。

[2] 枚数項目付加形式

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	Key コード	32	○	Key コードが空の行は出力されません
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		ロット 1	[全]40		帳票種別 = バーコードの時は空
6		ロット 2	[全]40		
7		単位☆	[全]8		
8		ラベル入数	13		
9		QR コード内容	[全]1180		データ内にカンマ(,)を含むため、前後をダブルクォーテーション(")で括ります。 帳票種別 = バーコードの時は空。
10		枚数	10	○	枚数が 0 の行は出力されません。

4. 棚卸データフォーマット

[1] 棚卸表(品目別)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1	ヘッダ	棚卸番号	12		
2		棚卸日付	10		YYYY/MM/DD
3		倉庫コード	6		
4		倉庫名	[全]20		
5		担当者コード	20		
6		担当者名	[全]30		
7		摘要	[全]500		
8		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
9	明細	Key コード	32		
10		品目コード	50		
11		品目名 1	[全]500		
12		品目名 2	[全]500		
13		論理現品数	13		
14		合計棚卸数	13		
15		差異数	13		
16		単位	[全]8		

[2] 棚卸表(詳細)

インポートは、現在実行中の棚卸に対する実績として PC 棚卸数に加算されます。

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： ロケーション(昇順) > 品目コード(昇順) > Key コード(昇順)
> 在庫状態(昇順) > ロット 1 (昇順) > ロット 2 (昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	棚卸番号※	12		
2		棚卸日付※	10		YYYY/MM/DD
3		倉庫コード※	6		
4		倉庫名※	[全]20		
5		担当者コード※	20		
6		担当者名※	[全]30		
7		摘要※	[全]500		

8		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
9		明細番号※	6		
10		Key コード	32	○	
11		品目コード※	50		
12		品目名 1※	[全]500		
13		品目名 2※	[全]500		
14		ロット 1	[全]40		
15		ロット 2	[全]40		
16		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照 省略時は 00 : 通常品
17		在庫状態名※	[全]10		
18		ロケーション	17		
19	明細	論理現品数※	13		
20		PC 棚卸数	13	○	インポート時は現在の値に加算。マイナスも指定可。
21		モバイル棚卸数※	13		
22		合計棚卸数※	13		
23		差異数※	13		
24		単位※	[全]8		
25		差異※	5		True : 差異あり False : 差異なし
26		備考	[全]500		
27		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[3] モバイル棚卸入力履歴

エクスポートのみ

ソート順 : 明細番号(昇順) > 登録日時(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1		棚卸番号	12		
2		明細番号	6		
3		登録日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
4		作業担当者コード	20		
5		作業担当者名	[全]30		
6		Key コード	32		
7	明細	品目コード	50		
8		品目名 1	[全]500		
9		品目名 2	[全]500		
10		ロット 1	[全]40		
11		ロット 2	[全]40		

12		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」 参照
13		在庫状態名※	[全]10		
14		ロケーション	17		
15		モバイル入力数※	13		
16		単位	[全]8		
17		上書	2		「上書」：上書き 空 ：加算
18		削除済	5		True：削除済み

[4] 棚卸外部データ比較

エクスポートのみ

ソート順： ロケーション(昇順) > 品目コード(昇順) > Keyコード(昇順)
> 在庫状態(昇順) > ロット1(昇順) > ロット2(昇順)

	種別	項目名	桁数	－	備考	
1	明細	Key コード	32			
2		品目コード	50		システム設定の「システム運用」-「使用項目」-「品目コード」がOFF の場合は、エクスポートの対象外となります。	
3		品目名 1	[全]500			
4		品目名 2	[全]500		システム設定の「システム運用」-「使用項目」-「品目名 2」がOFF の場合は、エクスポートの対象外となります。	
5		ロット 1	[全]40			集計項目に指定されていない場合は、エクスポートの対象外となります。
6		ロット 2	[全]40			
7		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照	
8		在庫状態名	[全]10			
9		ロケーション	17			
10		外部データ在庫数	13			
11		棚卸数	13			
12		差異数	13			
13		単位	[全]8			

5.在庫参照データフォーマット

[1] 在庫参照(品目別)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード(昇順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	－	備考
1	明細	倉庫コード	6		
2		倉庫名	[全]20		
3		Key コード	32		
4		品目コード	50		
5		品目名 1	[全]500		
6		品目名 2	[全]500		
7		分類コード	4		
8		分類名	[全]30		
9		現品数	13		
10		出荷指示数	13		
11		出荷引当数	13		
12		出荷不能数	13		
13		出荷可能数	13		現品数－出荷指示数－出荷不能数
14		入荷予定残数	13		
15		有効在庫数	13		出荷可能数＋入荷予定残数
16		発注点	13		
17		単位	[全]8		
18		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS 現品数が 0 の場合は 「1900/01/01 00:00:00」

[2] 在庫参照(詳細)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード(昇順) > Key コード(昇順) > 在庫状態(昇順)

> ロット 1 (昇順) > ロット 2 (昇順) > ゾーンコード(昇順) > ロケーション(昇順)

	種別	項目名	桁数	－	備考
1	明細	倉庫コード	6		
2		倉庫名	[全]20		
3		Key コード	32		

4		品目コード	50		
5		名称 1	[全]500		
6		名称 2	[全]500		
7		分類コード	4		
8		分類名	[全]30		
9		ロット 1	[全]40		
10		ロット 2	[全]40		
11		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」 参照
12		在庫状態名	[全]10		
13		ゾーンコード	2		
14		ゾーン名	[全]20		
15		ロケーション	17		
16		現品数	13		
17		出荷引当数	13		
18		引当残数	13		現品数－出荷引当数
19		単位	[全]8		
20		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS 現品数が 0 の場合は 「1900/01/01 00:00:00」

6.履歴参照データフォーマット

[1] 履歴参照

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順：登録日時(降順) > データ種別(入荷/出荷/振替/棚卸の順)

> 伝票番号(降順) > 明細番号(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1		登録日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
2		伝票日付	10		YYYY/MM/DD
3		倉庫コード	6		
4		倉庫名	[全]20		
5	明細	作業	[全]10		入荷/入荷返品/倉庫間入荷/ 出荷/出荷返品/倉庫間出荷/ 移動/在庫状態変更/破棄/ ロット1変更/ロット2変更/ 汎用変更/在庫調整/ 棚卸/棚卸差異/ 入荷予定/ 出荷指示/倉庫間出荷指示/ 出荷引当/倉庫間出荷引当
6		対象	[全]80		入荷/入荷返品/入荷予定：仕入先 出荷/出荷返品/出荷指示/出荷引当：出 荷先、直送先 倉庫間入荷/倉庫間出荷/倉庫間出荷指 示/倉庫間出荷引当：対象倉庫 汎用変更：「振替元」「振替先」のいずれか 棚卸/棚卸差異：棚卸対象 その他：空欄
7		品目コード	50		
8		Keyコード	32		
9		品目名1	[全]500		
10		品目名2	[全]500		
11		数量	13		
12		単位	[全]8		
13		ロット1	[全]40		
14		変更後ロット1			ロット1変更時のみ
15		ロット2	[全]40		
16		変更後ロット2			ロット2変更時のみ
17		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照
18		在庫状態名	[全]10		

19		変更後在庫状態コード	2		在庫状態変更時のみ
20		変更後在庫状態名	[全]10		
21		ロケーション	17		
22		変更後ロケーション	17		移動時のみ
23		作業担当者 ID	20		
24		作業担当者	[全]30		
25		理由コード	4		
26		理由	[全]20		
27		摘要	[全]500		
28		備考	[全]500		
29		履歴エラー	[全]40		
30		伝票番号	12		
31		明細番号	3		
32		作業番号	[全]35		
33		元伝票番号	[全]100		

[2] 入出荷一覧

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード > Keyコード > 伝票日付 > 登録日時 > 作業(下表の作業名の並び順)
> 伝票番号 > 明細番号（作業以外全て昇順）

	種別	項目名	桁数	—	備考
1	ヘッダ	作業倉庫コード	6		
2		作業倉庫名	[全]20		
3		Keyコード	32		
4		品目コード	50		
5		品目名 1	[全]500		
6		品目名 2	[全]500		
7	明細	伝票日付	10		YYYY/MM/DD
8		伝票番号	12		
9		明細番号	3		
10		作業番号	[全]35		
11		元伝票番号	[全]100		
12		作業	[全]10		入荷/入荷返品/倉庫間入荷/ 出荷/出荷返品/倉庫間出荷/ 破棄/汎用変更/在庫調整/ 棚卸差異
13		対象	[全]80		入荷/入荷返品：仕入先 出荷/出荷返品：出荷先、直送先

					倉庫間入荷/倉庫間出荷：対象倉庫 汎用変更：「振替元」「振替先」のいずれか 棚卸差異：棚卸対象 その他：空欄
14		入荷数量	13		在庫の増加数
15		出荷数量	13		在庫の減少数
16		在庫数量	13		作業後の在庫数
17		単位	[全]8		
18		備考	[全]500		

[3] 入出荷一覧（詳細）

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード > Keyコード > 伝票日付 > 登録日時 > 作業(下表の作業名の並び順)
> 伝票番号 > 明細番号（作業以外全て昇順）

	種別	項目名	桁数	—	備考
1	ヘッダ	作業倉庫コード	6		
2		作業倉庫名	[全]20		
3		Keyコード	32		
4		品目コード	50		
5		品目名 1	[全]500		
6		品目名 2	[全]500		
7	明細	伝票日付	10		YYYY/MM/DD
8		伝票番号	12		
9		明細番号	3		
10		作業番号	[全]35		
11		元伝票番号	[全]100		
12		作業	[全]10		入荷/入荷返品/倉庫間入荷/ 出荷/出荷返品/倉庫間出荷/ 破棄/汎用変更/在庫調整/ 棚卸差異
13		対象	[全]80		入荷/入荷返品：仕入先 出荷/出荷返品：出荷先、直送先 倉庫間入荷/倉庫間出荷：対象倉庫 汎用変更：「振替元」「振替先」のいずれ か 棚卸差異：棚卸対象 その他：空欄
14		入荷数量	13		在庫の増加数
15		出荷数量	13		在庫の減少数
16		在庫数量	13		作業後の在庫数

17		単位	[全]8		
18		ロット1	[全]40		
19		ロット2	[全]40		
20		在庫状態コード	2		「1 [1 1] 在庫状態について」参照
21		在庫状態名	[全]10		
22		ロケーション	17		
23		備考	[全]500		

7.集計データフォーマット

[1] 在庫移動表

エクスポートのみ

ソート順： Key コード(昇順)

データの 1 行目には、対応するフィールドの項目名が出力されます。数量のフィールドには項目名の代わりに日付（月別：YYYY/MM 形式、日別：YYYY/MM/DD 形式）が出力されます。

	種別	項目名	桁数	備考
1	ヘッダ	Key コード	32	
2		品目コード	50	
3		品目名 1	[全]500	
4		品目名 2	[全]500	
5		分類	[全]35	「分類コード：分類名」の形式
6	明細 (*)	種類	[全]1	入／出／在
7 以降		数量	13	種類が「入」の場合、増加数 種類が「出」の場合、減少数 種類が「在」の場合、在庫数

*…7 フィールド目以降のフィールド数は、データ表示時の条件（月別/日別、対象期間）により決まります。

[2] 在庫高集計

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ（デフォルトは Key コード昇順）

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	Key コード	32	
2		品目コード	50	
3		品目名 1	[全]500	
4		品目名 2	[全]500	
5		分類コード	4	
6		分類名	[全]30	
7		標準原単価	18	
8		現品数	13	
9		金額	18	

8.分析データフォーマット

[1] 出荷高(単価)別 ABC 分析

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 出荷高(降順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	順位	6	
2		Key コード	32	
3		品目コード	50	
4		品目名 1	[全]500	
5		品目名 2	[全]500	
6		分類コード	4	
7		分類名	[全]30	
8		推奨ロケーション	17	
9		単価	18	
10		合計出荷数量	13	
11		単位	[全]8	
12		出荷高	18	
13		構成比	7	
14		累計構成比	7	
15		区分	1	A/B/C

[2] 出荷高(標準原単価)別 ABC 分析

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 出荷高(降順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	順位	6	
2		Key コード	32	
3		品目コード	50	
4		品目名 1	[全]500	
5		品目名 2	[全]500	
6		分類コード	4	
7		分類名	[全]30	
8		推奨ロケーション	17	
9		標準原単価	18	
10		合計出荷数量	13	

11		単位	[全]8	
12		出荷高	18	
13		構成比	7	
14		累計構成比	7	
15		区分	1	A/B/C

[3] 出荷頻度別 ABC 分析

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 出荷回数(降順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	順位	6	
2		Key コード	32	
3		品目コード	50	
4		品目名 1	[全]500	
5		品目名 2	[全]500	
6		分類コード	4	
7		分類名	[全]30	
8		推奨ロケーション	17	
9		合計出荷数量	13	
10		単位	[全]8	
11		出荷回数	11	
12		構成比	7	
13		累計構成比	7	
14		区分	1	A/B/C

[4] 在庫高別 ABC 分析

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 在庫高(降順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	順位	6	
2		Key コード	32	
3		品目コード	50	
4		品目名 1	[全]500	
5		品目名 2	[全]500	
6		分類コード	4	
7		分類名	[全]30	

8		推奨ロケーション	17	
9		標準原単価	18	
10		現品数	13	
11		単位	[全]8	
12		在庫高	18	
13		構成比	7	
14		累計構成比	7	
15		区分	1	A/B/C

[5] 滞留在庫

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ（デフォルトは 倉庫コード(昇順) > 最終出荷日(昇順)
> 最終入荷日(昇順) > Key コード(昇順))

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	倉庫コード	6	
2		倉庫名	[全]20	
3		Key コード	32	
4		品目コード	50	
5		品目名 1	[全]500	
6		品目名 2	[全]500	
7		分類コード	4	
8		分類名	[全]30	
9		現品数	13	
10		単位	[全]8	
11		最終入荷日	10	YYYY/MM/DD 形式
12		最終出荷日	10	YYYY/MM/DD 形式

[6] 在庫回転率

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 回転率(降順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	備考
1	明細	順位	6	
2		Key コード	32	
3		品目コード	50	
4		品目名 1	[全]500	
5		品目名 2	[全]500	

6		分類コード	4	
7		分類名	[全]30	
8		回転率	13	
9		回転期間	13	
10		平均在庫数	13	
11		出荷数	13	
12		単位	[全]8	

9.台帳データフォーマット

[1] 品目台帳

インポート時、推奨ロケーションおよび発注点は、ログイン倉庫のデータとして設定されます。

ログイン倉庫なしでインポートした場合は、それらを指定していても無視されます。

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	Key コード	32	○	
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		名称カナ	[全]60		
6		略称	[全]60		
7		分類コード	4		
8		推奨ロケーション	17		* 指定時：既存データは更新しません 新規データは推奨ロケーションなし
9		単位	[全]8		
10		単価	18		0 または省略時：単価なし(*1)
11		標準原単価	18		0 または省略時：標準原単価なし(*1)
12		発注点	13		0 または省略時：発注点なし(*1) * 指定時：既存データは更新しません 新規データは発注点なし
13		入数	8		0 または省略時：入数なし(*1) 小数なしの場合：0～999999 の範囲 小数ありの場合：0～9999.999 の範囲
14		画像 1 URL	[全]1000		(*2)
15		画像 1 リンク URL	[全]1000		
16		画像 2 URL	[全]1000		(*2)
17		画像 2 リンク URL	[全]1000		
18		画像 3 URL	[全]1000		(*2)
19		画像 3 リンク URL	[全]1000		
20		サムネイル URL	[全]1000		(*2)
21		予備項目 1	[全]1000		
22		予備項目 2	[全]1000		
23		予備項目 3	[全]1000		
24		予備項目 4	[全]1000		
25		予備項目 5	[全]1000		
26		予備項目 6	[全]1000		

27	予備項目 7	[全]1000		
28	予備項目 8	[全]1000		
29	予備項目 9	[全]1000		
30	予備項目 1 0	[全]1000		
31	JAN/UPC コード 1	20		
32	JAN/UPC コード 1 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
33	JAN/UPC コード 2	20		
34	JAN/UPC コード 2 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
35	JAN/UPC コード 3	20		
36	JAN/UPC コード 3 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
37	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 1	20		
38	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 1 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
39	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 2	20		
40	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 2 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
41	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 3	20		
42	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 3 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
43	注意メッセージ（共 通）	[全]1000		
44	注意メッセージ（入 荷）	[全]1000		
45	注意メッセージ（出 荷）	[全]1000		
46	注意メッセージ（注 意付き現品票）	[全]1000		
47	ロット 1 入力	2		0：任意
48	ロット 2 入力	2		1：必須
49	トレース情報入力	2		-1：なし
50	更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

*1. 品目台帳画面で未指定の場合、エクスポート時は 0 を出力します。

*2. 「画像ストレージオプション」を契約されている場合、以下のようになります。

・エクスポート時の動作

リンク画像 URL が設定されている場合、画像 URL を出力します。

ストレージ画像が設定されている場合、画像情報（ファイルサイズとピクセル数）を出力します。

例) "0.20 MByte 600x600 pixel"

・インポート時の動作

リンク画像 URL のインポートは可能です。URL とみなされない場合は、無視されることがあります。

[2] 品目台帳（ネクストエンジン商品マスターデータ）

インポートのみ

	種別	項目名	標準項目名	桁数	必須	備考
1	明細	商品コード	Key コード	32	○	
2		商品名称	品目名 1	[全]500		
3		英語商品名称		255		
4		JAN コード	品目コード	50		省略時は商品コードと同じものが設定される
5		商品区分		2		
6		取扱区分		2		
7		輸送方法指定		2		
8		ケース入数	入数	8		
9		内箱入数		30		
10		高さ(cm)		4		
11		幅(cm)		4		
12		奥行き(cm)		4		
13		重さ(g)		7		
14		メール便可否		1		
15		メール便最大数量		3		
16		代表商品コード		30		
17		型番		50		
18		サイズ		[全]30		
19		色		[全]30		
20		ギフト可否		1		
21		仕入先コード		4		
22		メーカー名		[全]20		
23		メーカー型番		30		
24		発売日		10		YYYY-MM-DD

[3] 分類台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 分類コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	品目分類コード	4	○	

2		名称	[全]30		
3		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[4] セット品台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ (セット 商品)	Key コード	32	○	
2		品目コード※	50		
3		品目名 1※	[全]500		
4		品目名 2※	[全]500		
5		分類コード※	4		
6		分類名※	[全]30		
7		単位※	[全]8		
8	明細 (構成品)	Key コード	32	○	
9		品目コード※	50		
10		品目名 1※	[全]500		
11		品目名 2※	[全]500		
12		分類コード※	4		
13		分類名※	[全]30		
14		構成数	13	○	0.001 以上
15		単位※	[全]8		
16		明細更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[5] 倉庫台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	倉庫コード	6	○	
2		名称	[全]20		
3		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[6] ゾーン台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順) > ゾーンコード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ゾーンコード	2	○	ハイフン(-)の場合、自動的に <ロケーションなし> (一括引当対 象外オン固定)のゾーンとなります。
2		名称	[全]20		
3		倉庫コード	6	○	
4		一括引当対象外	1		0：オフ（一括引当対象） 1：オン（一括引当対象外） 省略時は 0：オフ
5		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[7] ロケーション台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順) > ロケーション(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ロケーション	17	○	
2		ゾーンコード	2		
3		倉庫コード	6	○	
4		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[8] 出荷先台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 出荷先コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	出荷先コード	15	○	
2		名称 1	[全]100		
3		名称 2	[全]100		
4		名称カナ	[全]100		
5		略称	[全]16		
6		担当者名	[全]20		
7		敬称	[全]10		
8		郵便番号	20		
9		住所 1	[全]255		
10		住所 2	[全]255		
11		TEL	20		
12		FAX	20		

13		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
----	--	-------	----	--	---------------------

[9] 直送先台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 直送先コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	直送先コード	15	○	
2		名称 1	[全]100		
3		名称 2	[全]100		
4		名称カナ	[全]100		
5		略称	[全]16		
6		担当者名	[全]20		
7		敬称	[全]10		
8		郵便番号	20		
9		住所 1	[全]255		
10		住所 2	[全]255		
11		TEL	20		
12		FAX	20		
13		対応出荷先コード	15		
14		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[1 0] 仕入先台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 仕入先コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	仕入先コード	15	○	
2		名称 1	[全]100		
3		名称 2	[全]100		
4		名称カナ	[全]100		
5		略称	[全]16		
6		担当者名	[全]20		
7		敬称	[全]10		
8		郵便番号	20		
9		住所 1	[全]255		
10		住所 2	[全]255		
11		TEL	20		

12		FAX	20		
13		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[1 1] 仕入先台帳（ネクストエンジン仕入先マスターデータ）

インポートのみ

	種別	項目名	標準項目名	桁数	必須	備考
1	明細	仕入先コード	仕入先コード	15	○	
2		仕入先名	仕入先名称 1	[全]100		
3		仕入先名称カナ	仕入先名称カナ	[全]100		

[1 2] 理由台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 理由コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	理由コード	4	○	
2		詳細	[全]20		
3		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[1 3] ユーザー台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 所属倉庫(全倉庫/複数倉庫/単一倉庫の倉庫コード) > ユーザーID(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ユーザーID	20	○	数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ
2		パスワード	20		エクスポート時は一律 * を出力 インポート時 * を指定した場合 既存データは更新しません 新規データはエラー
3		氏名	[全]30		
4		氏名カナ	[全]30		
5		倉庫コード	0 以上		省略時は全倉庫所属 複数倉庫所属の場合、倉庫コード をスラッシュ(/)で連結
6		メモリ HT 用 ID	5		メモリ HT オプション利用時のみ 利用しない場合は予備

7		権限	1	○	1：現場作業者 2：物流担当者 3：参照のみ 4：システム管理者 7：API 専用 8：スマレジ連携専用 -1:仕入先担当者
8		全倉庫参照可否	1		0：不可／1：可 省略時は 1：可
9		(予備)			※複数荷主オプションの場合、 「荷主ユーザー/営業倉庫ユーザー」 として使用 0：荷主ユーザー 1：営業倉庫ユーザー 省略時は 0：荷主ユーザー
10		有効期限	10		YYYY/MM/DD 省略時は無期限
11		ログイン中※	1		0：ログインしていない 1：ログインしている
12		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
13		仕入先コード	15	△	仕入先担当者のみ必須
14		同一仕入先担当者の メンテナンス可	1		0：不可／1：可 省略時は 0：不可
15		メールアドレス	256		
16		電話番号	20		

株式会社 インフュージョン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-8 KDX 新横浜ビル

Tel 045-472-0938 Fax 045-472-0934

在庫スイートクラウド Pro ファイルフォーマットマニュアル

2025 年 04 月 23 日 第 4.0 版
